



平成 28 年 4 月 6 日(水)  
練馬区立開進第四小学校  
校長 佐々木 秀之

# 開四小だより

## 4月号

### 新年度を迎えるにあたり

校長 佐々木 秀之

桜の花は開花から1週間を過ぎ、先日の雨もあって少しずつ葉桜へと変わり始めています。小学校の入学の日を誰よりも待っていた81名の1年生。「今年も!」と大いに張り切っている433名の上級生。そして、子供たちのためにと一丸となった40名の教職員。風光る今日、開進第四小学校の平成28年度が始まりました。

\*

本校は開進第四中学校との教育の連続性の確保を重視し、義務教育9年間を見通して学力の向上を図るとともに学校生活をより豊かなものとし、児童・生徒の人間関係や経験を広げるなど広い視野に立った教育を推進しています。

本年度は、開進第四中学校にできる小中連携教室で、中学校の教員と小学校の教員のティーム・ティーチングによる第5・6学年の授業が始まります。小学校と中学校の9年間の義務教育を通じて、広く国際社会において信頼と尊敬の得られる心身ともにたくましい人間像「知性にあふれ 正しく判断できる人」「心豊かで 品格のある人」「健康で 行動力のある人」の実現を目指します。

「すべての教育活動は開四に学ぶ子供たちのためにある」ことを常に念頭に置き、「子供と教職員が活力に満ち、満足できる学校」「学ぶ意欲を高め、確かな学力が身に付く学校」「保護者が安心でき地域が誇りに思う学校」を目指し、魅力ある学校づくりをしてまいります。毎日の教育活動に関しては、以下の4つを教育活動の基準として、充実した教育活動を行うよう、努めてまいります。

#### 4つの教育活動基準 (SNCE)

- 子供たちに安全で安心できるものであるか (Safety 安全)
- 子供たちの「知・徳・体」をはぐくむものであるか (Nurture はぐくみ)
- 保護者の皆様が納得できるものであるか (Consent 納得)
- 最小限で最大の効果を生むものであるか (Efficiency 効果)

\*

どんなに世の中が変わり社会が変化してもよりよく生きたいという子供たちの願いは変わりません。そして、その願いを実現させるのが教育であり学校の力です。社会の変化を見据え、一人一人が個人として自立し、社会の一員としてそれぞれの分野でたくましく生き抜いていくため、「真の生きる力」を身に付けさせるための教育を教職員の英知を結集して推進してまいります。

どうぞ、ご理解・ご協力をお願いいたします。